

北海道紋別市における第2期基本計画の概要

計画のポイント

紋別市では全従業者数のうち、農林漁業、食料品製造業、木材・木製品製造業で約17%、観光関連産業で約15%を占めており、これらが主要産業となっている。農林漁業の中でも特に水産業が盛んであり、年間漁獲量は7万4千トン（うちホタテは5割強）（令和3年）とオホーツク管内の全漁獲量の2割強を占める。また、農業も酪農業を中心に盛んであり、乳用牛飼養頭数ではオホーツク管内で2位となっている。さらに、林業関連では、「緑の循環森林認証制度」（SGEC制度）によるまちおこしに取り組んでおり、約5万9千haの森林認証面積を有している。このほか、観光資源の流水を核とした観光産業も盛んである。

以上の地域特性を生かし、上記産業分野を振興し、売上向上・付加価値額の増加を目指す。

促進区域

北海道紋別市

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均47百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、促進区域で**約198百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・地方創生推進交付金の活用
- ・情報処理の促進のための環境の整備
- ・積極的な企業立地の促進
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・設備投資に対する助成措置

地域経済牽引支援機関

- ・紋別商工会議所
- ・(公財)オホーツク地域振興機構
- ・東京農業大学生物産業学部
- ・国立大学法人北見工業大学

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①紋別市のホタテ、生乳等の豊富な農水産物資源を活用した**食料品製造分野**
- ②紋別市の緑の循環森林認証（SGEC）材等の豊富な森林資源を活用した**林業・木材・木製品製造分野**
- ③紋別市の流水等の観光資源を活用した**観光関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が4,611万円超

【要件3：以下のいずれかの経済的効果が見込まれること】

- ・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
 - ①売上：9%以上増加
 - ②雇用者数：2人以上増加

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで